



楽しい夏休み

園長 河原 宏子

あっという間に夏至を迎え、日も長くなりました。登園すると、すぐに園庭に飛び出していく子供たちに、自分たちの生活や遊びを柔軟につくり出すたくましさを感じます。

もうすぐ夏休みとなります。家庭での時間は、子供たちにとって、とても楽しみなうれしい時間であり、親にとってもじっくりとお子さんに関われる時間です。お子さんと大切な時間を過ごしてほしいと願っています。

9月2日には、夏休みの様々な経験や体験を通して、一回り大きくなった子供たちに会えることを楽しみにしております。

6月の親子で遊ぶ日にご参加いただき、ありがとうございました。皆様からいただきましたアンケートをご紹介します。

- ・製作はどのブースも家にある材料で作ることができ、すぐに遊べるものが多く、自宅でも作ってみようと思った。
- ・「子供のやってみたいを一番に！」という考えがとても嬉しかった。子供と一緒に何しようか？と考える時間から製作～完成～作品で遊んだり、体験の感想を言い合ったりと親子でたくさんの会話が生まれた。
- ・普段は真剣に遊びに付き合ってもらえる時間が限られているが、子どものためだけに時間を使えていい機会になった。
- ・起震車や木工製作など、普段はできないようなことも、先生方や地域の方々のご協力のおかげでたくさん体験する事ができた。
- ・木工遊びでは、プロの方にアドバイスを貰いながら最後まで頑張って作り終えることが出来、達成感を味わえた。本物に触れる大変貴重な機会となった。
- ・自然と親子で触れ合える活動を始め、稲の田植えや食育や防災教育、地域人材を活かした活動など、子どもたちだけではなく、親のことも考えた内容にありがたい限りです。
- ・人間アスレチックやダンシング椅子取りゲームなどは、親同士の会話もでき、一緒に笑い合えたのが親子ともに楽しかった。などの感想をいただきました。アンケートを参考に、今後の教育活動を計画してまいります。



今月のねらい

<年少ゆり組>

- ① 自分のしたい遊びを楽しみ、友達とふれ合ったりかかわったりして遊ぶ楽しさを感じる。
- ② 園生活の流れや約束が分かり、自分なりに動こうとする。

<年長すみれ組>

- ① 興味のある遊びに取り組む中で、自分なりのめあてをもち、考えたり試したりすることを楽しむ。
- ② 自分の思いを伝えたり、相手の気持ちを受け入れたりしながら、友達と一緒に遊びや生活を進める楽しさを味わう。

園だよりや幼稚園での最近の様子をホームページにて配信しています。ご覧ください。



緑幼稚園 HP
QRコード